

6月定例議会は、5月31日から6月12日までの13日間にわたって開かれました。町長から平成24年度一般会計補正予算や埼玉東部消防組合の設立についてなど11件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり承認、可決しました。

また、町民から「合併についての住民意識調査を求める請願」が提出されましたが、賛成少数で不採択とし、「建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書を国に提出する請願」は全会一致で採択しました。

これを受けて、「アスベスト問題の早期解決を求める意見書」も全会一致で可決し、国へ送付しました。一般質問では、13人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

消防の広域化（一部事務組合）

埼玉東部消防組合が誕生

6月議会では、来年の4月から、加須市、久喜市、幸手市、宮代町、白岡町および杉戸町の3市3町の消防に関する事務を共同処理するために、埼玉東部消防組合を設立する議案が提出され、審議の結果、賛成11、反対2の賛成多数で可決しました。これにより、管轄人口で約46万人、管轄面積で約320平方メートルの消防組合が誕生することになりました。

埼玉東部消防組合を設立

△賛成11、反対2で可決▽

■県内の広域化の動向は

問 今回の消防広域化は、埼玉県が進めており、県内を7つにまとめると聞いています。最終的にはどのようなになっているのか。

答 現段階では、第4ブロックと、宮代町が加入する第7ブロックの2つが広域化になると聞いている。

■財政負担はどのように

問 財政負担が増えるということ、羽生市と蓮田市が広域化の協議から離脱した。今後、財政負担はどのようにするのか。

答 広域化後3年以内に、定員や施設の適正化計画などを作成し、広域化後6年目から5年をかけて段階的に消防費決算額の5%（約8億9490万円）を目標に削減を図っていく。

■広域化の理由は

問 宮代町として広域化に踏み切った大きな理由は。

答 住民の生命、身体および財産を守る責務を果たすため、消防本部の管轄区域を大きくすることにより、行政上のスケールメリットを活用して、より高度な消防サービスが提供できるような体制の充実強化を図る。

■広域化で消防力が低下するのでは

問 広域化しても消防力の強化にはつながらないのではないか。

答 災害や事故の多様化など、消防を取り巻く環境は大きく様変わりしてきている。スケールメリットなどを活用し、常備消防力の強化を図っていく。

■新消防組合設立の経過

- 平成22年1月20日に消防広域化第7ブロック協議会を設置し、延べ15回の協議が行われました。
- 平成24年4月5日に広域化の協定調印式が行われました。

■埼玉東部消防組合の規約（要旨）

※第1章から第4章までの全14条と附則により構成されています。

- 第1条 名称は、埼玉東部消防組合とする。
- 第2条 組合は、加須市、久喜市、幸手市、宮代町、白岡町および杉戸町の3市3町で組織する。
- 第4条 事務所は、久喜市上早見396番地に置く。
- 第5条 議員の定数は14人とする。
- 第9条 管理者は組合市町の長、副管理者は組合市町の5人の長をもって充てる。
- 第14条 経費は、組合市町の負担金とその他の収入とする。負担割合は、共通経費と単独経費に区分。
 (共通経費) 各市町の負担金は、広域化後5年間は、直近前3年平均の消防費決算額を原則として上回らないものとする。
 6年目以降は、5年をかけて消防費決算額の5%を目標に削減を図る。11年目以降は、基準財政需要額割を基本とし、改めて協議する。
 (単独経費) 土地取得については、当該市町が行い、庁舎建設および庁舎大規模改修などについては、当該市町の負担により組合が事業執行する。
- 附 則 この規約は、平成25年4月1日から施行。

消防本部は現在の久喜地区消防組合消防本部（写真）に設置されます



合併についての住民意識調査を求める請願

〈賛成4・反対9で不採択〉

代表者他13名の連名で提出された請願は6月8日、総務文教委員会（委員6名）で審議され、賛成1反対4で不採択となり、6月12日の本会議においても賛成4・反対9で不採択となりました。

請願趣旨

住民が町単独の行政、また、他市町と合併しての行政について今現在どのように感じ考えているかを町・議会が把握することは、地方分権・住民自治や当町のおかれている状況からも欠かせない課題である。合併についての住民意識

調査の実施を求める。

賛成討論

合併についての町民の意向を知る必要がある

■町民との対話の中で宮代町はこのままで大丈夫なのか、合併はどうなるのか、やはり合併すべきではないのか、質

問や意見などを多く聞くようになっていく。それをあらためて確認し、町民はどういう意向なのか知る必要がある。

議会は住民の意思を反映する使命をもっている

■議会は住民の意思を反映する使命をもっている。住民の意思を探ってほしいという請

反対討論

願に沿うことは議会の役割の一つと考える。

実施時期、実施理由、緊急性を考慮した結果反対

■宮代町および近隣市町を取り巻く状況を考えると、合併についての住民意識調査を実施する時期ではなく実施理由、緊急性を考慮した結果、反対の立場を取る。

即時性を認めるには無理がある

■市町合併について議会における町の答弁は、「短期的に合併を志向していない。自立した行財政運営を進めていく」というもの。住民意識調査を実施する即時性を認めるには無理がある。

宮代町の考えは集約されている

■一連の意識調査、アンケート結果により、合併に対する宮代町民の考えは既に集約されている。合併の意識調査を行う必要はないと考える。

平成24年度一般会計補正予算

補正額 2,729万円
補正後予算額 90億7,479万円

県補助金（2,270万円）県委託金（1,100万円）の採択に伴う補正が大部分を占めています。

- ・地域コミュニティ活性化事業 250万円
コミュニティ助成事業の実施
辰新田町内会への助成金
- ・緑の推進事業 1,095万円
公共用地の緑化保全（高木、剪定等実施）
埼玉県緊急雇用創出基金市町村補助事業
- ・みやしろの魅力推進事業 33万円
桜イルミネーションの実施
- ・水田農業構造改革対策事業 50万円
農業者個別所得補償制度の普及・推進活動の実施（地域推進協議会の事務費）
- ・小中一貫教育推進事業 100万円
小中一貫教育モデル事業の実施
・9年間を見通したカリキュラムの編成、合同行事等（東小、笠原小、百間中）
- ・図書館管理運営事業 1,125万円
学校図書室図書のデータベース化実施
埼玉県緊急雇用創出基金市町村補助事業

たくさんの声をお聞きしました

5月13日(日)、図書館ホールで行った「議会懇談会」では、たくさんの要望・意見をお聞きしました。町に対する要望・意見には、回答を得ました。主な内容をお知らせします。

議会への要望・意見

町民の声1 懇談会は7回目。より多くの参加者が集えるように工夫してほしい。

町民の声2 委員長の報告は、数値を示して、増減を明確にしてほしい。

町民の声3 ごみ袋は、従来のもものではどうしてダメか。

町民の声4 他市町でも有料化はやっている。きちんと説明すればいい。

町民の声5 懇談会で出された意見は、その後どのように扱われているのか。

町民の声6 歳出構造にメスを入れてほしい。

町民の声7 百条委員会を取り上げた未収金の回収はどうなったか。

町民の声8 百条委員会をへて、980万円取れ

町への要望・意見

なかった。たかが980万円か。

町民の声1 地方交付税制度が変わってきている。

基金がなくなると予算が組めなくなるのでは。

(回答) 総務政策課 国は、地方交付税を大きく減額するという方向性は示していない。町は、歳入確保、歳出削減を旨とした改革をより一層進め、歳入に見合った予算編成をする。22年度決算において、約2600万円程度、基金を積み増しした。

町民の声2 休日診療等、安心してかかれる医療施設の整備が不十分ではないか。

(回答) 保険健康課 初期救急（入院を要しない軽症患者）は、主に市町

村で対応することが基本とされている。「六花」では可能な限り宿直医が急患対応を行っているが、すべての急患要請に対応できていない。地域全体での医療を完結していくことを目的とした「とねつと」をこの7月から本格稼働することになっている。期待にこたえられるよう努力していく。

町民の声3 タウンミーティングを実施してほしい。

(回答) 総務政策課 町はこれまで「公共改革」「市町村合併」「都市計画税」など、町民に大きく影響する案件の場合、タウンミーティングを行ってきた。個別のテーマに沿ったフォーラムも開催した。また、無作為に案内を出し、ワークショップも行った。今後も様々な市民参加を選択していきたい。

町民の声4 姫宮に橋ができたが歩道がない。

(回答) まちづくり建設課 新しい橋に取り付ける町道1429号線は、生活道路（幅員5m）である。幹線道路は歩道と車道を分離するが、この橋は生活道路のため歩道整備は予定していない。



小中学校への扇風機の設置は

6月末までに取り付け完了を目指す



田島正徳 議員



センサーで「横断者注意」通学路安全対策

問 将来をになう子どもたちが通う、7校の設備において築年数がかなり経過してきている。施設の改修を実施して、定住人口の増加につなげるべきである。①小中学校の扇風機の購入時期は。②学校によってプレーカーが落ちるのでは。③照明器具をLEDに交換した場合の費用対効果は。④前原中学校前の電光掲示板は稼働しているのか。

答 教育推進課長 ①6月末までに取り付け完了を目指す。②東小中学校は、年度末に改修工事を実施済みである。③小中学校の統廃合を進める中で、LED照明を含めた省エネ器具の導入を検討していきたい。④平

問 近隣から「宮代町は、障がい者にやさしい町」と言われているが、現状の法定雇用率は21%である。宮代町はどうか。今年度の新規障がい者雇用の取り組みは。

答 総務政策課長 現在、法定雇用率を満たしている。今後も、障がい者の特性を活かした業務などについてさらに研究していきたいと考えている。新たに6月から、役場庁舎内玄関ロビーに「福祉のみせ」を設け、障がい者の就労支援を強化していきたい。

小中学校の設備は

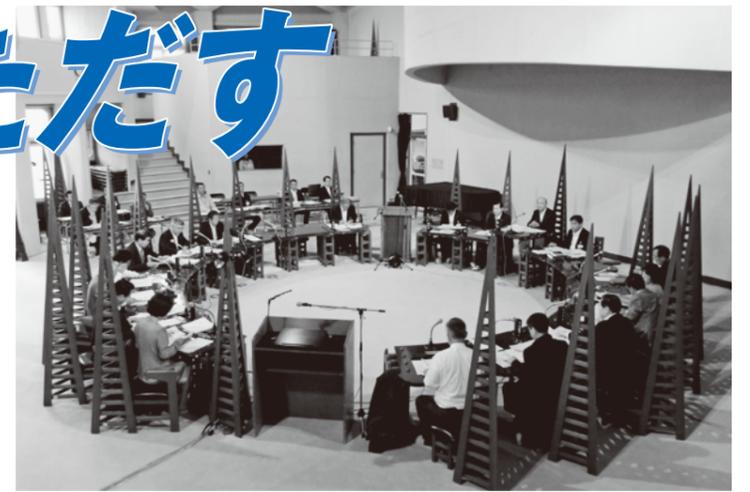
宮代町の障がい者雇用率は

町政をたただす

一般質問は6月5日、6日、7日の3日間おこなわれました。

13人の議員が登壇し、通学路の安全対策をはじめ、教育行政や防災対策など43項目にわたり、町の考えをただしました。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者が507字以内にまとめたものです。



本会議の様子

一般質問の項目一覧（抽選順）

1. 田島 正徳 議員 … P7

- ① 小中学校の設備
- ② 防災行政無線
- ③ 宮代町の障がい者雇用率

2. 小河原 正 議員 … P8

- ① 経営戦略会議
- ② 新副町長の抱負
- ③ 新教育長の抱負
- ④ 交通事故対策
- ⑤ 東京スカイツリーのブランド活用
- ⑥ 災害対策

3. 島村 勉 議員 … P9

- ① 大規模災害の対応
- ② 東武動物公園駅東口整備
- ③ 和戸駅のバリアフリー化と和戸駅西口開発
- ④ 節電対策

4. 角野 由紀子 議員 … P10

- ① 防災行政
- ② 教育行政
- ③ 暑さ対策
- ④ 人間ドックの補助

5. 石井 眞一 議員 … P11

- ① 通学路の交通安全対策
- ② 中島地区町道第148号線(新橋通り線)の拡幅、用排水路の安全対策
- ③ 道仏地区土地区画整理事業
- ④ 宮代町中学生の英語教育

6. 飯山 直一 議員 … P12

- ① 通学路の安全点検
- ② 副町長就任の抱負
- ③ 教育長就任の抱負

7. 合川 泰治 議員 … P13

- ① Jアラート
- ② 教育長
- ③ 学校安全監視員の廃止
- ④ 観光

8. 加納 好子 議員 … P14

- ① 総合振興計画など中長期計画
- ② 行政も日銭を稼げ
- ③ 安心して住める町

9. 関 弘秀 議員 … P15

- ① 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用、情報確認
- ② 通学路を含めた安心対策
- ③ 職員・教員のメンタルヘルス対策

10. 伊草 弘之 議員 … P16

- ① 定住人口の受け皿としての住宅政策

11. 山下 秋夫 議員 … P17

- ① 高い国保税の引き下げを
- ② 須賀中・小学校前の用排水路の整備を
- ③ 住宅リフォームに助成制度を

12. 丸藤 栄一 議員 … P18

- ① 保育園の保育料の引き下げを
- ② 東小付近の危険な五差路の交通安全対策
- ③ 「孤立死・孤独死」を防ぐ取り組み

13. 榎本 和男 議員 … P19

- ① 災害時の具体的行動指針は
- ② 公共施設マネジメント計画と教育の環境

想定外を視野に入れた防災計画の見直しは 国の方針に基づいた対応をしていく

通学路の安全対策調査の実施は

13か所の改善対策を実施する



島村 勉 議員



つくば市北条地区の竜巻被害



より安全な通学路を



小河原 正 議員

問 首都直下地震の逼迫性^{ひっぴく}や5月6日に発生した竜巻による甚大な被害。想定外を視野に入れた防災計画の見直しは。

答 町民生活課長 平成24年5月11日付消防庁防災課長より「突風などによる災害対策について」の通知の中で、つくば市などで竜巻により人的・家屋の被害が発生。政府は近く関係省庁からなる対策会議を開催し、7月末までに当面の対策をとりまとめる。今後は、国の方針に基づき適切に対応していく。

問 東武動物公園駅東口周辺整備などの段階で事業化が決定されるのか。

答 まちづくり建設課長 昨年11月に策定した第4次宮代町総合計画にも重点事業と位置付けており、また、前期実行計画においては、平成27年度までに地権者の皆様方から事業合意をいただき、事業認可手続きを進める活動目標としている。

問 町の夏の節電対策は。

答 総務政策課長 電力料金の値上げが発表されている現在、節電は経費の節減から大変重要であると認識している。町の節電対策としては、節電ビズとして職員は5月から軽装。事務所内の照明を間引き。エレベーターを一基停止。エアコンは昨年同様29度に設定などにより、対応していく。また、グリーンカーテンも実施する予定で準備中。

問 登校中の児童の列に車が突っ込む事故が相次いだ。が対応と対策は。

答 教育推進課長 文部科学省の調査については、県教育庁から5月11日までに回答するよう調査依頼があった。

調査項目は、

- ① 「京都、千葉の事故後、通学路について改めて点検を行ったか否か」は、点検を行った旨、回答した。
 - ② 「点検を行った場合、改善が必要な通学路があったか否か」は、各学校に点検を依頼した結果、改善が必要な箇所として須賀小5
 - ③ 「京都、千葉の事故後、小中学校に対して児童生徒の交通事故防止のため、何らかの対策を指示したか否か」は、小中学校に対し安全指導の徹底の通知をした旨、回答した。
 - ④ 「これまでの通学路点検の実施状況」は、毎年実施している旨、回答した。
- 今回、小中学校から改善の必要があった箇所の詳細は、6月中旬に報告があがってくるので、それを受けて、くらし安全担当や道路担当とともに具体的な改善策を検討していく。なお、改善を要する箇所の詳細は、後日報告をする。

道仏土地区画保留地処分時のネーミングは

本年度の保留地処分に合わせて決定したい



石井 眞一 議員



分譲中の道仏土地区画整理事業地（55街区、56街区）

② 集合保留地については地区の南に位置する3街区

設置する予定。

① 現在、組合決算作業中であり確定した進捗よく率ではないが、平成24年3月末の進捗よく状況は事業費ベースで概ね62%の見込み（総事業費55億100万円）。

④ 平成21年度にホームページを開設し、事業の概要進捗よくなどについて掲載している。今年度は、東武鉄道の車窓から目立つように調整池周辺にPR看板を設置する予定。

土地区画整理事業の進捗よく状況は

約7,800㎡を今年度後半には売却する予定。一般保留地、残地保留地については、街区道路の整備が終ったところから順次売却していく予定。

③ 住居表示、土地の表示（地番）は整備完了の時期である換地処分に合わせて実施したいと考えている。

③ 住居表示、土地の表示（地番）は整備完了の時期である換地処分に合わせて実施したいと考えている。

図書館の指定管理が1年経ち、学校と連携は

週1回、各校へ司書を派遣する



角野 由紀子 議員

平成24年度 児童生徒数・学級数一覧

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援		合計	
	児童生徒数	学級数														
須賀小	63	2	72	3	81	3	78	2	76	2	81	3	2	1	453	16
百間小	72	3	69	2	59	2	93	3	70	2	85	3	1	1	449	16
東小	48	2	49	2	43	2	46	2	47	2	59	2	2	1	294	13
笠原小	51	2	57	2	49	2	43	2	61	2	44	2	1	1	306	13
須賀中	90	3	68	2	86	3							1	1	245	9
百間中	103	3	93	3	95	3							2	1	293	10
前原中	70	2	83	3	100	3							4	1	257	9
小学校	234	9	247	9	232	9	260	9	254	8	269	10	6	4	1502	58
中学校	263	8	244	9	281	9	0	0	0	0	0	0	7	3	795	28

学校図書館の図書標準は学級数で算定される

町立図書館が指定管理となつて1年が経過した。当初の「学校との連携」に期待をするが。

教育推進課長 図書館ビジョンに「こども読書活動の推進と小中学校の連携強化」が重点課題として位置付けられている。今年度から週1回、各校へ司書を派遣する。また、小中学校図書室のデータベース化により、蔵書管理の効率化を図っていく。

吉羽教育長に聞く

教育長就任にあたって抱負、重点施策を。

教育界は様々な変革を求められているが、教育者はどのような状況でも、子どもたちの幸せのために、変化に対応できる力やたくましく生きる力をつけさせることが最大の責務。直接的には学校現場であり、そのためにも教職員の意識を変え、家庭や地域の理解と協力を得ながら、新しい宮代教育の創造に向かっていくことが肝要と考える。

24年度教育行政重点施策を中心に進めていく。

防災会議に女性委員を登用すべき

町防災会議に女性が欠員となったが、女性の視点は必要、改めて登用すべき。

町民生活課長 社協や民生委員協議会などと連携・協議をふまえ、防災会議条例の見直しを行っていききたい。

学校安全監視員廃止後の対策は

監視員に代わる取組を学校と共に検討する



合川 泰治 議員



子どもの安全は地域で守る

問 今後、宿泊施設の設置

観光

答 今後は、地域住民の皆様に見守り活動にご協力をいただくなど、監視員に代わる取り組みを学校とともに検討していきたい。

問 今後のまちづくりについての取り組みについて

答 副町長 町は平成47年には約7000人以上減少し、5人に2人が高齢者に。社会の変化に持続的に対応できる地域社会が必要。第4次総合計画を推進していく。

教育長

問 教育方針は。答 教育方針は。①夢と憧れを育み、感性を磨く教育の推進。②生きて働く確かな学力を保証する学校教育の推進。③豊かな心と健やかな体の育成。④地域・家庭・学校が一体となった教育の推進。⑤生涯学習とスポーツの振興、この5つを教育方針として考えている。



通学路の安全確保を

問 登下校中の児童・生徒の列に車が突っ込む事故が相次いだことを受け、文科省は、通学路の調査をする方針。当町でも、保護者などからの要望箇所の調査、関係機関との協議は済んでいるとあるが対策は。答 町民生活課長 平成23年度は3か所で、和戸1丁目地内交差点の路面標示再塗装、大字和戸地内雷電神社近くの備前川沿いフェンス修繕を実施済み。残り1か所は、和戸児童公園付近交差点の停止線の設置要望だが、警察署と協

問 教育の課題への取り組みは。答 教育長 5点の課題がある。①学力の向上。②小中一貫教育。③人材の育成・資質の向上。④環境教育。⑤豊かな心。

教育長就任の抱負

問 教育の課題への取り組みは。答 教育長 5点の課題がある。①学力の向上。②小中一貫教育。③人材の育成・資質の向上。④環境教育。⑤豊かな心。

通学路の点検・対策は

関係機関と協議実施へ



飯山 直一 議員

副町長就任の抱負

議の結果難しく、今年度はこれに代わる対策を実施予定。今後もできる範囲で早急な対策を講じていく。

通学路を含めた安心対策は

地域・学校・関係機関と連携を図り対応



関 弘秀 議員



すべての通学路を安心に

問 通学路の見直し、危険箇所への対応は（防犯灯・カーブミラーの設置など）。

答 町民生活課長 小中学校の通学路については、毎年、交通量、交通安全施設の整備状況、踏切など危険箇所の有無、道路状況、交通規制、保護者からの意見などを参考に検討・指定している。今後、道路・交通環境に大きな変化があれば、見直しも考えていく。

また、危険箇所への対応は、宮代ひやりマップ（平成18年作成）、保護者からの要望書（毎年）などをもとに対応していく。防犯灯・カーブミラーの設置については、設置基準に基づき設置していく。

問 各学校における登下校に

対する児童生徒への周知、保護者を交えての連絡会開催は。

答 教育推進課長 今回の事故を受け「児童生徒への交通事故防止の徹底について」とする通知を配布。歩行中、自転車乗車中における交通事故防止の指導を実施。小学校では、5月に交通安全教室の実施、一斉下校時の安全指導、教師も共に下校する中で危険箇所の指導、朝の登校指導などを実施。中学校では、特別活動にて通学路調査、交通量、道路状況、通学時における交通事故防止の指導を実施。また、部活動移動を含めた自転車に関する交通安全指導を実施。保護者への連絡も行っている。

「六花」は住民の安心に添えているか

改善できるものはすみやかに対応していく



加納好子 議員



町民は《かかりつけ医》をもっているか

「六花」は機能しているか

問 県「地域医療計画」、このほど締結された「とねつと」でも、最初診てくれる《かかりつけ医》の役割が明確に位置づけられている。

六花は、公設として《かかりつけ医》の部分が設立目的を満たしてないと住民の不満が上がっているが。

答 保険健康課長 六花建設当時、医療体制の強化、福祉の充実が喫緊の課題であった。この課題解決に向けて、懇話会から報告をも

とにまとめた施設整備計画に基づき六花は設立された。六花の役割の一つに（初期診療の拠点）となる診療所がある。①《かかりつけ医》の推進、②休日夜間診療、③在宅医療、④保健介護サービスへの支援が4つの柱となっている。いわゆる家庭医として総合的な診療を提供することが位置づけられる。

町民の期待に比べると、必ずしも十分とはいえない部分もある。改善できるものについてはすみやかに対応して行く。

問 考えてみていただきたい。広い空間、静かで医療設備が整っている環境で仕事ができる。時間内で終わり、専門以外は診ない。これでは「公設」の役割は果たせない。医者意識まで（公設）か。

答 保険健康課長 そういうことはない。休日夜間は、医師の判断により対応できる範囲での診療となる。

高い国保税の引き下げを

軽減措置を新たにつくることは困難



山下秋夫 議員



命と健康を守る医療に

**須賀中プール周辺の
用排水路の整備を**
問 耕作者が整備をしてい

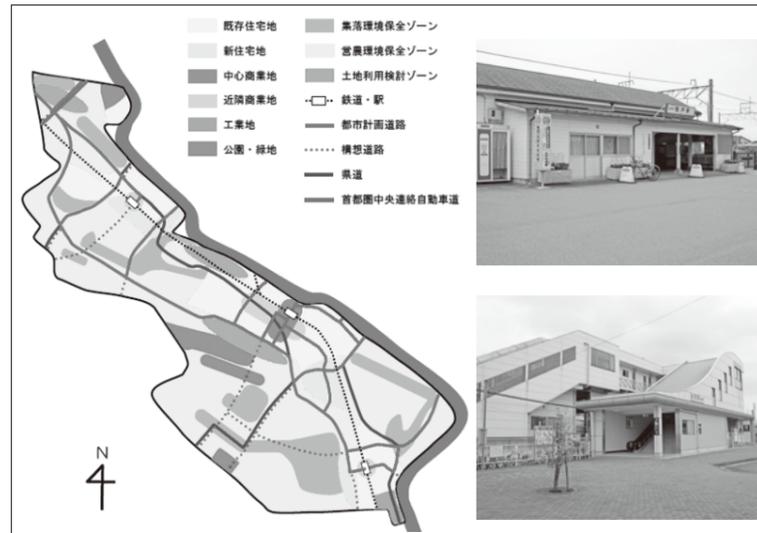
問 ①国保税は、年収450万円、資産0の場合、年間30万9000円となるが、職員加入の共済ではいくらかになるか。②法定軽減7割・5割・2割の軽減世帯数は。③町独自の軽減措置は。④滞納者の徴収方法は。 答 保険健康課長 ①職員の共済金は年間27万645円である。②軽減世帯数は1955世帯、33%。③町独自の軽減措置は、財政状況を考慮すると大変困難である。④徴収方法は、滞納者にとって有利な方法、福祉制度の活用などの助言を行っている。滞納処分は11年度139件である。

問 宮代町全域を考えた住宅誘導策は。 答 町長 地域資源を内外にPRすることで良さを知って頂くことが重要で、施策としては、市街化区域への住宅誘導を優先すべきと考える。

問 市街化調整区域の一部を都市計画法第34条第11号の区域に見直しが出来ないか。 答 町長 近隣市町で道路や排水などの都市基盤が未整備のまま開発が進められた状況、および県内の市町で11号区域が縮小されている背景を考えると、今後11号区域の拡大は厳しいと考えている。 問 宮代町都市計画マスタープランの見直しは。 答 町長 総合計画と整合しない箇所もあるが大きな乖離がないので、県の都市計画に関する見直し検討作業が定まった段階で見直しを行う。

住宅リフォームに 助成制度を

問 ①県内の助成制度の実施状況は。②制度を導入している自治体では助成額の8〜30倍の経済効果が出ている。助成制度を導入すべきでは。 答 産業観光課長 ①県内では28市町で実施。近隣では白岡町、幸手市で実施している。②既存の制度を活用して地域経済の活性化を図っていく。



「土地利用構想図」と和戸駅、姫宮駅

問 住宅供給地としての宮代町の知名度アップ策は。 答 町長 観光客や地域への滞在者といった交流人口を拡大させることで知名度を高める。その施策として地域資源を活用した様々なイベントや観光事業を展開していく。 問 道仏地区整備の次なる住宅施策、整備手法は。 答 町長 前期実行計画の工程どおり、和戸駅周辺において土地区画整理事業による整備を想定している。今年度は、住民意向調査を実施する。

問 宮代町全域を考えた住宅誘導策は。 答 町長 地域資源を内外にPRすることで良さを知って頂くことが重要で、施策としては、市街化区域への住宅誘導を優先すべきと考える。



伊草弘之 議員

定住人口の受け皿としての住宅政策は

駅周辺整備と市街化区域へ優先的に誘導

災害時、その時の行動は 自分と家族の身は自分で守る



榎本和男 議員



ハザードマップの活用

問 地域防災計画の修正は。
答 町民生活課長 上位計画に準じ被害想定を見直す。
問 地震発生時に起きることの具体的な想定が必要では。
答 町民生活課長 自分と家族は自分で守る。次に近所の安全確保。
自主防災組織の訓練を通して、どう行動をとるか協議していただくようお願いしている。
問 洪水ハザードマップに水深ランク別の浸水想定区域が示されているが、区域内でも高低差がある。電柱にある水位表示板を増やし、身近で判断できるようにすべきでは。
答 町民生活課長 町内53か所に設置しているが、これらの周知も含め検討する。

問 公共施設統廃合と教育の環境
答 公共施設マネージメント計画に学校を再編、地域の拠点として複合化する提案がある。学校施設は安心して学べる環境の構築が第一である。玄関、廊下、トイレなど共用の複合施設で環境が守れるか。
問 町長 安心安全を確保の上、共用部分の有効活用を図り学校を地域の中心施設として活用できるか、学校の統廃合事業を進める際議論する。
答 教育長 地域の拠点として学校の複合化の案は承知している。学校再編は避けられないが、学ぶ環境を整えることも大切であり、議論の必要がある。今後、具体的に進む中で、議論していきたい。

県内で1番高い保育料の引き下げを

新しい保育料の見直し作業を進めていく



丸藤栄一 議員

【2011年4月1日現在】

	町の保育料(上限)	県平均の保育料(同)
0歳児	83,200円	57,565円
1歳児	83,200円	57,414円
2歳児	83,200円	57,565円
3歳児	80,800円	30,163円
4歳児	80,800円	26,814円
5歳児	80,800円	26,814円

宮代町は県内で1番高い保育料です

問 宮代町の保育料は、埼玉県で1番高い。特に、徴収額上限が4歳・5歳児では、県平均の3倍以上である。
安心して子どもを産み育てるためにも、県平均まで引き下げるべきではないか。
答 福祉課長 人口増加策として、若い世代の町内流入を促すうえでも、また、県内・近隣市町との保育料の格差があることから、保育料の見直しが必要と判断した。
今後、6月中旬に「町児童福祉審議会」に諮問し、9月に最終的な答申を受け、

問 大きな事故や痛ましい犠牲者が出ない限り、信号機の設置は難しいのか。
答 町民生活課長 警察の見解は、①道路上に信号機を設置できる場所がない。②歩行者の待機場所がない。③若宮・中島方面からの道路を一方通行とし、4交差点とした場合では渋滞を招く。④住宅街では渋滞に伴い排気ガスの苦情が出る。など信号機の設置は難しいとのこと。
問 中島地内の県道春日部久喜線の歩道整備は。
答 町民生活課長 和戸交差点の改良および姫宮落川の改修に予算を集中していることから、歩道整備の予算確保は厳しい。

東小付近の五差路に信号機を

来年4月には、新しい保育料を決定していきたい。